



2025年1月9日

「松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット」 購入による森林資源の循環利用について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、地域における森林資源の循環利用を目的として、松阪市が国の認証を受けた森林由来の J-クレジット「松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット^{*1}」を購入いたしました。

今後も、地域資源を活用した脱炭素社会・循環型経済への移行に取り組み、持続可能で活力あふれる豊かな社会の実現に貢献していきます。

記

1 購入した J-クレジットの概要

名称	松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット
クレジット創出者	松阪市
購入量	70t-CO ₂
購入日	2025年1月8日（水）

2 背景・目的

当行は、2024年10月に、地域における森林保全活動の一環として「三重の自然由来カーボンクレジット活用推進に向けた連携プラットフォーム^{*2}」に地域金融機関として参画しており、三重県における森林由来の J-クレジット等を活用した森林資源の循環利用をめざしております。このたび、プラットフォームの参画者である松阪市が販売する「松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット」を購入いたしました。J-クレジットの購入を通じて、松阪市における森林整備の促進に貢献するとともに、自社のカーボンオフセット^{*3}に活用いたします。なお、購入量の 70t-CO₂ は、当行グループ松阪市内拠点において 2023 年度に排出された Scope 1 に相当します。

*1 松阪市未来につなぐ森林管理 J-クレジット

松阪市が市有林および私有林（計 436ha）を適切に管理することで生じた CO₂ 吸収量が認証されたクレジット

*2 三重の自然由来カーボンクレジット活用推進に向けた連携プラットフォーム

三重県における森林由来の J-クレジット等の活用を拡大することを目的として、三重県が 2024 年 10 月 11 日に設立。市町等の J-クレジット創出者、森林組合連合会、金融機関及び高等教育機関等が参画

*3 カーボンオフセット

日常生活や経済活動で排出される温室効果ガスのうち、どうしても削減できない温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方

以上

※ なお、本資料は三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブおよび名古屋金融記者クラブにて配付しております。